

これまでの主な経緯

時 期	内 容
昭和 48 年度	東京食糧事務所に農水省食糧倉庫跡地払い下げの要望書を提出。
昭和 57 年度	東京都知事に「東京都長期計画に対する要望書」を提出。
平成 2 年度	農水省食糧倉庫が解体され、更地になる。
平成 3 年度	市議会全員協議会開催。食糧庁に対して、市として跡地買受を要望。
平成 9 年度	市議会全員協議会開催。市議会農水省跡地利用計画検討特別委員会設置。
平成 10 年度	食糧庁に「武蔵境食糧倉庫跡地利用計画」を提出。跡地取得が完了。
平成 11 年度	「武蔵野市中心市街地活性化基本計画」を策定。
平成 12 年度	「新公共施設基本計画策定委員会」を設置。
平成 13 年度	「市第三期長期計画第二次調整計画」において、「武蔵境のまちづくりの推進」の一環として、「武蔵境の地区図書館をはじめとした、知・文化・自然・青少年をテーマとする文化施設の建設を進める」として施設を位置付け。
平成 15 年度	武蔵境新公共施設設計プロポーザルを実施。
平成 16 年度	「農水省跡地利用施設建設基本計画策定委員会」を設置。
平成 17 年度	「市第四期基本構想・長期計画」において、「知的創造拠点として図書館機能を中心とした『新公共施設』を建設し、多世代にわたる利用と広域的な市民活動の場とする」として施設の整備を位置付け。
平成 18 年度	「武蔵野プレイス（仮称）専門家会議」を設置。

平成 19 年度	「武蔵野プレイス（仮称）管理運営基本方針」を策定。
平成 20 年度	「市第四期長期計画・調整計画」においてこの地域のまちづくりの核として施設を位置付け。施設名称を公募、「武蔵野市立ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス」と決定。
平成 21 年 1 月	建設工事着手。
平成 21 年度	「ひと・まち・情報創造館 武蔵野プレイス管理運営指針」を策定。
平成 22 年度	「武蔵野市立武蔵野プレイス条例」制定。
平成 23 年 2 月	竣工
平成 23 年度 7 月	オープン